

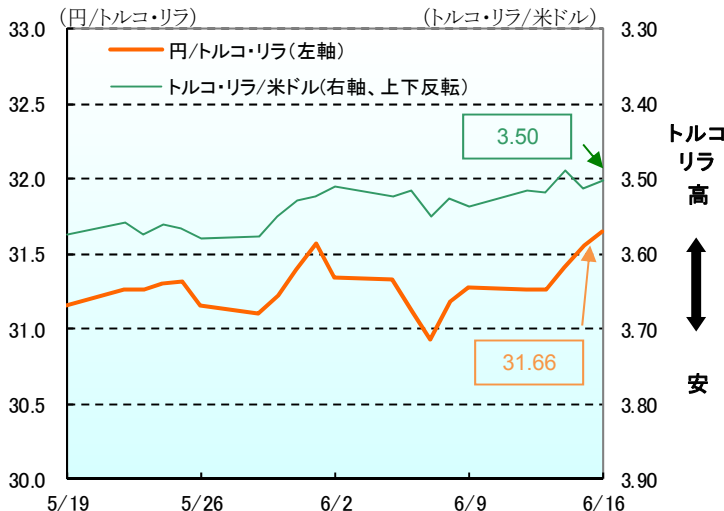
トルコの金融市場動向 Weekly Report

【2017年6月10日～2017年6月16日までの推移】

【1】先週の回顧

先週のトルコ・リラ相場は1週間を通してみると対米ドル、対円共に上昇しました。またトルコの2年国債金利については金利上昇となりました。15日(現地)に行われた金融政策決定委員会では、後期流動性貸出金利を含めた全ての政策金利が据え置かれました。声明文では、インフレ期待が大きく低下するまで引き締めの金融政策を維持するとの文言に変更はありませんでした。また、2017年1-3月期のGDP(国内総生産)成長率が発表され、前年同期比で+5.0%と市場予想を上回る成長の伸びとなりました。消費などの改善が成長に寄与しました。

【トルコ・リラ 為替推移】 (2017年5月19日～2017年6月16日)



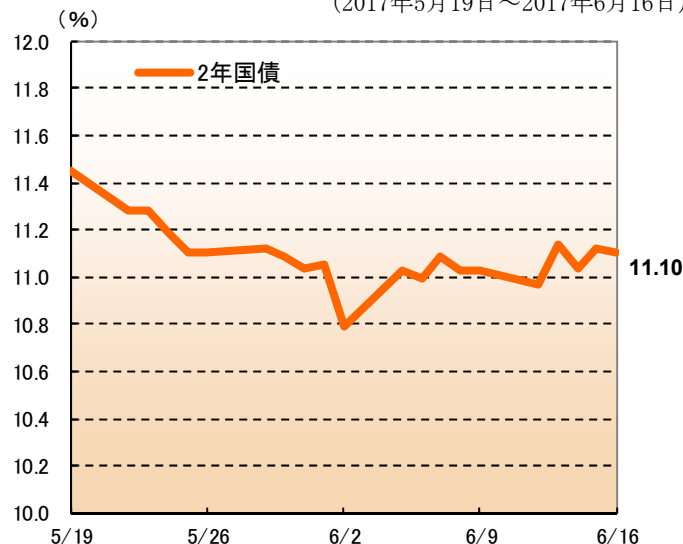
※四捨五入の関係で数値とグラフの目盛りが一致しない場合があります。

【2】今週の見通し

今週は特段重要な経済指標の発表は予定されていません。トルコは、一部のアラブ諸国と断交し国境封鎖などの経済制裁を受けるカタールに対して、食糧を輸送するなどの支援を継続しています。エルドアン大統領はカタールのサーニー首長やフランスのマクロン大統領とビデオ会談を行うなど、緊張緩和に努めています。引き続き、突然の地政学リスクの高まりには注意が必要な環境が続くと予想します。

【トルコ 金利推移】

(2017年5月19日～2017年6月16日)



(出所:ブルームバーグより大和投資信託作成)

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものであり、勧誘を目的としたものではありません。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、将来の成果を示唆・保証するものではなく、また今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。■当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドに今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。

販売会社等についてのお問い合わせ⇒大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212(営業日の9:00～17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>